

問い掛けの中の私

三石博行

飽きることなく
問い掛けの波に洗われ
転がりながら
反復する蛇紋石

寄せて引く利那の波
溶け込む湧きだす轟音のリズム
世界という意識

衝突行列に振動する砂浜
繰り返す泡と渦の消滅のクロッキー
私という意識

私は
寄せては引く波
利那の振動

私は
微分定数
何れゼロになる

それでも私は
問い掛ける
反復という存在現象

三石博行(みついいし ひろゆき)
私にとって詩は湧き出すことばのスケッチです。
これまで詩を書く行為で癒されてきました。これか
ら皆様の詩を読み、またお
話をお聞きし、詩について
学べることを楽しみにして
います。

滋賀県大津市在住
連絡 hiro.mitsuishi@gmail.com



運営委員会の模様

臨時運営委員会
2020年11月22日(日)

13:30~17:00 場所…エル大阪 南館7階
2020年度新旧運営委員
参加者 22名、欠席者 10名

合同臨時運営委員会
司会 北村真

今回は、新旧運営委員により、第27回関西詩人協
会総会を以下のように行う。

- 1、全会員247名中149名賛同で、総会は成立
- 2、今年度の活動への補足・反対意見を把握し、次
年度に引き継がれるべき主な課題の整理(1頁)
- 3、2021年度の予定を「第27回 関西詩人協会
総会資料」によって確認
- 4、2021年度代表選出新旧合同委員会にて前回
に引き続き、左子真由美代表に満場一致で決定。
左子代表の推薦で永井委員を事務局長に満場一致
で決定

2021年度 臨時運営委員会

議事進行 永井ますみ

・入退会報告(嵯峨)

11月22日現在会員数244名

入会者1名(三石博行) 退会者3名、ご逝去(和
田杏子) 永年会員0名 変更その他なし

・ホームページ報告(松村)

・ホームページ報告(永井)

発行部数決定……600部

発行日2021年1月10日

・引継ぎにあたって事務局の仕事(永井)

・詩画展(和比古)

・国際交流(斎藤)

・新役員の役割分担(今号の2頁から抱負など掲載)

代表…左子真由美

事務局長…永井ますみ

総務…島秀生

書記…高丸もと子・阪井達生

会報…森下和真

会計…北口汀子

名簿・入退会…嵯峨京子・速水晃

ホームページ…松村信人・田島廣子

詩画展…吉田定一・和比古・美濃吉昭

詩話会…中尾彰秀・今井豊

イベント…市原礼子・船曳秀隆

国際交流…名古きよえ・司由衣

詩のひろば…阪南太郎

文学散歩…事務局

評議員…大倉元

会計監査…神田さよ

2021年度 第一回運営委員会

場所…エル大阪 参加者 13名、欠席者 9名
会員数243名

入会 北岡武司、夢風船

退会 みちる、油谷京子、山田満世

会報 現在校正中、一月十日号なので八日に発送。

ホームページ報告 詩とエッセイの更新は順調

詩ひろば 担当かわりました(8頁参照)

文学散歩 昨年出来なかった「泥の河の舞台を歩く」
を再企画。日程は次回に。

詩画展 大阪府立図書館で行う。4月28日搬入、5
月16日搬出。詳細は次号で。

詩話会 いつもなら詩話会の最終日5月16日に開催
しているが、未だ明確な企画と日程は出ず。

イベント コロナ禍の時勢であるので、多く人を集
めるといった目的ではないイベントをやりたい
という事で、沢山出された案の中で次回には
決定する。

国際交流 今年翻訳詩集『言葉の花火・第8集』
を出版予定である。翻訳態勢についての再考
が必要である。次回までに詳細を公表し募集
要領を会報に掲載できるよう努める。

この間、各自のスマホを使ってZOOMの練習をした。
ホストは北口委員。参加者13名の内9名が受信に成
功! まだまだの感はあるが、事情があり参加出来
ない人にも、リモートで参加出来る可能性が出て来
た。

(書記 阪井達生)

会員の活動

左子真由美氏・10月26日付「文化通信」に出版活動および関西詩人協会での活動を紹介される。「詩と思想」10月号にエッセイ「肉体とことば」を執筆。
大倉元氏・徳島新聞「県出身者 遠くでトーク」で県を離れて活躍している人として、10月24日朝刊の取材を受けた。詩を書き始めた動機。今取り組んでいる2021年5月8日開催予定の「日本詩人クラブなら大会」についてなど。

梶谷忠大氏・9月22日〜27日まで画廊ぶらんじゅでパステル画展に出品。
方章子氏・10月24〜26日六曜社企画の「瑞巖寺文芸展・みちのくの言ノ葉」に詩「革命家の散髪屋」で参加。
亀井真知子氏・第39回こうべ市民文芸で詩「フライパン磨き」で一席となる。

小松原恵子氏・日本国際水彩画会秋季秀作ネット展入選（風の通り道）12月1日〜21年11月30日迄ホテルアウイナ大阪レストラン店内に（散歩道）として展示
永井ますみ氏・12月5日三宮にて「第一回あいりメンバー」を開催「草の村異聞」他を朗読する。
安森ソノ子氏・11月1日フランスのジャポニズム・スプセサル芸術勲章を受勲。パリにて書いていた作品群から推薦された作品がモネ誕生一八〇周年記念事業で採用された。世界での文化発信と理解を深めているため。

《会員が発行または編集する詩誌》
アリゼ919号 平雄次
異郷 54号 絨久健
K A I G A 115号 村口健
カズエでございます6・7 遠藤カズエ
風の音20号 志雄
銀河詩手帖302号 幸摩耶
現代詩神戸270・271 近藤由衣
呼吸149号 野永井圭
軸137号 原三浦千賀子
憧9〜12月号 小西純子
新燎原36号 三熊井内子
朱雀27 ターミナル15号 奥村和子
野の花95号 100円詩集11号
ふ〜が47号 PO 179号
RAVINE 210号
リヴィエール173号
ROSAとKernel創刊号

《会員発行の詩書》
安森ソノ子詩集 『築式部の肩に触れ』 コールサック社
(2月発売、記載漏れ)
近藤八重子詩集『仁淀ブルーに生かされて』(コールサック社)
風呂井まゆみ詩集『由良山庄太夫』(編集工房ノア)
岸本嘉名男 『碧空の遙か彼方へ』(コールサック社)
山田兼士対談集 『詩活の死活』(澤標)
内部恵子文集 『おばあちゃんの日記』(私家版)
有馬敬エッセイ集『火柱の美学』(日本国際詩人協会)
『現代生活語詩集』アンソロジー有馬敬他(竹林館)

【詩集短評 山田兼士】
外村文象『うたかた』(明文書房)
1934年生まれのベテラン詩人による新作32篇。戦時中から戦後の70年を経て現在に至る様々な人生の情景が内面のスケッチと呼ぶべき素早いタッチで描かれている。早逝した妻、幼い孫娘、近未来の情景など、主題は多岐にわたるが、視点は常に定点に置かれている。

詩集を出版された会員の方は事務局と共に山田兼士さん宛てに一冊お送りください、全員ではありませんが、寸評が頂けます。

《今後の活動》

詩の実作講座
場所 阿倍野ベルタ「市民学習センター」3階
大阪市営地下鉄 谷町線「あべの」駅下車すぐ
1月23日(土) 2月27日(土) 3月27日(土) はコロナ感染拡大の防止に協力のため休会とします。

詩を朗読する詩人の会「風」
時間・午後2時30分から5時まで 参加費・一〇〇〇円
場所・「円山珈琲倶楽部」
1月17日と2月21日はコロナ感染拡大防止のため、休会とします。

朗読表現「ほえむの森」
毎月一回の練習会を新大阪ココブラザで行っていましたが、コロナ感染拡大が治まらないため、1月2月の例会は休会とします。

日本詩人クラブなら大会
「野長瀬正夫の詩とふるさと」
日時 2021年5月8日12時30分受付開始
場所 東大寺金鐘ホール
問合わせは大倉元氏へ

「詩のひろば」の担当が変わりました
どうぞ、原稿をお寄せ下さい
メールの場合は
19700819@mail.zaq.jp
手書きの方は名簿のとおりです。
TEL:0335大阪府阪南市箱の浦399-11
阪南太郎宛

《団体の会報・図書》
秋田県現代詩協会会報62号
近江詩人会七十年
大分県詩人協会会報158号
岡山詩人協会だより30号
080227号 大阪文化団体連合会
岐阜県詩人会会報15号
高知詩の会通信23号
埼玉詩人会会報・号外「紙上文学散歩」
千葉県詩人クラブ会報251号
千葉県詩集第53集
ANTHOLOGY TOYAMA 2020 富山県詩人協会
中日詩人会会報199号
中日詩人集60集
中四国詩人会ニューズレター48号
長野県詩人協会会報145号
長野県詩集53集 長野県詩人協会
西宮文芸誌「表情29号」
日本現代詩人会報160号
日本詩人クラブ詩界通信92号
日本詩人クラブ七〇周年記念誌「詩が開く未来」
兵庫県現代詩協会会報48号
福島県現代詩人会会報123号
ふくい2020第36集 福井県詩人懇話会
福岡県詩人会会報177・178合併号

関西詩人協会会報 第100号 発行者 左子真由美
次号原稿〆切り2月末日です
関西詩人協会事務局 651-1213 神戸市北区広陵町1-28 石井方 永井ますみ TEL・Fax078-581-9582
編集 永井ますみ 同右
編集担当者のメールアドレス D2M03624@nifty.com